

## &lt;具体的施策&gt;

## (4) DV被害者の自立支援及び情報管理の徹底

| No.           | 取組内容                                                                                                                                                       | 局名                                                |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 51401         | 区役所の子ども・家庭相談コーナーにおいて、DV相談を含め子どもと家庭に関するあらゆる相談にワンストップで応じ、各種支援制度の適用や関係機関等へつなぐ等それぞれの相談内容に応じた支援を行います。支援にあたっては、関係機関等から情報を収集するとともに緊密に連携し、包括的・継続的な支援を調整、実施します。【再掲】 | 子ども家庭局                                            |
| 51402         | 同伴する子どもがいるDV被害者に対して、必要に応じて自立支援のための施設において保護します。                                                                                                             | 子ども家庭局                                            |
| 51403         | DV被害者に対して、市営住宅の入居申し込みに際して、優先入居の取扱いを行います。                                                                                                                   | 都市整備局                                             |
| 【新規】<br>51404 | DV被害者等の住まいの確保にお困りの方の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、貸主・借主双方に対する情報提供等の支援を行います。                                                                                         | 都市整備局                                             |
| 51405         | DV被害者に対して児童扶養手当、母子寡婦福祉資金、生活福祉資金や生活保護制度等の経済的な支援について、情報提供をするとともに制度の活用について助言を行います。                                                                            | 子ども家庭局<br>保健福祉局                                   |
| 51406         | 住民基本台帳の閲覧等制限対象のDV被害者等の情報について、住民基本台帳等の担当部局のみならず、住民基本台帳からの情報に基づき事務処理を行う部局においても、厳重な管理を行います。                                                                   | 総務市民局<br>保健福祉局<br>財政・変革局<br>都市整備局<br>行政委員会<br>事務局 |
| 51407         | DV被害者の情報漏洩を防ぐため、相談窓口や各種手続きを行う窓口等において、情報管理を徹底するとともに、住民基本台帳の閲覧等、被害者情報を保護し、安全を確保する取組を行います。                                                                    | 総務市民局<br>子ども家庭局                                   |
| 51408         | DV被害者が同伴する子どもが接見禁止命令の対象となった場合、学校、保育所、警察等の関係機関と連携を図り、適切な対応をします。                                                                                             | 子ども家庭局                                            |
| 51409         | 関係機関の連携を図るため、「北九州市DV対策関係機関連絡会議」において、警察、福岡法務局、弁護士会等の関係機関とDV被害者への効果的な支援に関係する情報共有や意見交換を行います。                                                                  | 総務市民局                                             |

|       |                                                                  |        |
|-------|------------------------------------------------------------------|--------|
| 51410 | DV被害者が同伴する子どもについて、関係機関が連携して支援するため、「北九州市要保護児童対策地域協議会」などとの連携を図ります。 | 子ども家庭局 |
| 51411 | DV被害者が市外へ避難する場合や市外から避難してくる場合に、市外関係機関と連携を図り必要な支援を行います。            | 子ども家庭局 |

### 施策の方向2 ハラスメント及び性犯罪等の防止

男女を問わず誰もが安心な生活を送れる社会は、あらゆる性の人権が尊重された社会です。日常生活においては、セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、性犯罪等の心配のない暮らしが、安心な生活の大前提となります。

職場等におけるハラスメント等を防止するため、相談窓口の周知や情報提供を行うとともに、性犯罪等を防止するための広報啓発や相談窓口の周知を行います。

#### <具体的施策>

##### (1) ハラスメント等の防止に向けた啓発・相談の実施

| No.   | 取組内容                                                                                                               | 局名    |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 52101 | 市民のセクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等ハラスメントの防止に向け、「男女共同参画センター」において、啓発冊子の配布や出前講座、啓発DVDの貸し出しを実施します。                         | 総務市民局 |
| 52102 | 企業等の事業者に対して、職場におけるハラスメントを防止するため、セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等防止に向けた出前セミナー等を実施します。                                    | 総務市民局 |
| 52103 | 企業等の経営者や管理職に対し、ハラスメント防止に向けた啓発及び情報提供を実施します。                                                                         | 総務市民局 |
| 52104 | 「男女共同参画センター」において、職場におけるセクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等を含めた人権侵害に対する相談を実施します。                                            | 総務市民局 |
| 52105 | 市役所におけるハラスメント防止のため、「ハラスメント防止要綱」等を周知徹底し、各職場での職員研修を継続的にを行います。また、「ハラスメント防止要綱」等に定める苦情相談窓口において、ハラスメントに関する苦情相談に幅広く対応します。 | 総務市民局 |
| 52106 | 教育現場におけるハラスメントを防止するため、教職員を対象にハラスメント防止研修を実施します。また、ハラスメントに関する苦情相談に幅広く対応します。                                          | 教育委員会 |

## &lt;具体的施策&gt;

## (2) 性犯罪等防止に向けた啓発・相談の実施

| No.   | 取組内容                                                              | 局名    |
|-------|-------------------------------------------------------------------|-------|
| 52201 | 防犯の専門家による体験型のセミナーを通じて、性犯罪の実態や防犯対策を学ぶとともに、市民の防犯知識の啓発を図ります。         | 総務市民局 |
| 52202 | 「性暴力被害者支援センター・ふくおか」、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」で、性犯罪被害者やその家族・遺族の相談に対応します。 | 総務市民局 |
| 52203 | 「犯罪被害者等支援庁内連絡会議」を開催し、本市の犯罪被害者施策の総合的な推進を図ります。                      | 総務市民局 |

**施策の方向3 生涯を通じた女性のヘルスケア支援**

男女がともに身体について正しい情報を持ち、十分に理解し、尊重しながら思いやりを持って生きることは、ジェンダー平等社会の前提となるものです。

若い世代から性に関する正しい知識を身につけることは大変重要で、若年層に対して、いのちの大切さなどの知識を身につけられるよう教育・啓発に積極的に取り組みます。

また、健康経営の観点から、企業等における従業員のヘルスケアへの配慮、また女性特有の健康課題への理解や支援は女性活躍を進めるうえでも大変重要です。

女性が安全に安心して妊娠・出産できる環境づくりや子宮頸がん検診・乳がん検診等の各種検診、生活習慣病の発症予防など、生涯を通じた女性の健康づくりを支援します。

## &lt;具体的施策&gt;

## (1) 若い世代における性に関する理解・尊重

| No.   | 取組内容                                                                                                                                        | 局名                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 53101 | 思春期の心身の変化を正しく理解し、自分自身の心と体を大切にできるよう、医療・学校・行政等の関係者による「思春期保健連絡会」を開催し、思春期の子どもに対して健康・性・心の問題についての幅広い知識の普及のため、「思春期健康教室」を実施し、思春期における健康教育を推進します。【再掲】 | 子ども家庭局<br>保健福祉局<br>教育委員会 |
| 53102 | 学校等における適切な性教育を実施するため健康教育に関する知識を深めるための講習会等を開催します。                                                                                            | 教育委員会                    |
| 53103 | HIV/エイズ、性感染症の予防のため「レッドリボンキャンペーン」の実施など、広報・啓発を行います。                                                                                           | 保健福祉局                    |

## &lt;具体的施策&gt;

## (2) 妊娠・出産期における健康管理の支援と健診の充実

| No.   | 取組内容                                                                                                | 局名              |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 53201 | 妊娠や出産に関する悩みを抱える人に適切な情報提供を行い、必要な支援につなげるための電話相談事業を実施します。また、育児等に不安を抱える子育て家庭等を支援するため、子育て世帯訪問支援事業を実施します。 | 子ども家庭局          |
| 53202 | 妊娠・出産・育児に関する正しい知識を提供し、母子の健康の保持促進を図るため、母子健康手帳の交付を行います。                                               | 子ども家庭局          |
| 53203 | 出産・育児、子どもの成長発達について、「妊産婦・乳幼児なんでも相談」等で個別相談や保健指導を実施します。                                                | 子ども家庭局          |
| 53204 | 乳幼児の食事や栄養について、「親子ですすめる食育教室」等で情報提供や相談を実施します。                                                         | 子ども家庭局          |
| 53205 | 産後うつを早期に把握し、きめ細かに支援するため、家庭訪問時などに産後うつ質問票を実施します。                                                      | 子ども家庭局          |
| 53206 | 妊婦や乳幼児の疾病の発見及び防止を図り、健康を保持増進させるため、妊婦、乳幼児の健診機会を提供します。                                                 | 保健福祉局<br>子ども家庭局 |
| 53207 | 母親が安心して出産できるよう、産科連携体制を維持し、医師会が行う事業に対し、補助を実施します。                                                     | 保健福祉局           |
| 53208 | 不妊や不育症に悩む夫婦に対して、不妊に関する専門相談及び不育症検査費・治療費の助成を実施します。                                                    | 子ども家庭局          |
| 53209 | 母親が安心して出産できるよう、「総合周産期母子医療センター」でリスクの高い分娩や高度な治療が必要な新生児に対する専門的な医療を提供します。                               | 保健福祉局           |

## &lt;具体的施策&gt;

## (3) 生涯を通じた女性の健康の保持・増進

| No.           | 取組内容                                                              | 局名    |
|---------------|-------------------------------------------------------------------|-------|
| 【新規】<br>53301 | 市役所で女性のヘルスケアに関する理解促進を図るため、管理職等に意識啓発セミナー等を実施します。                   | 総務市民局 |
| 【新規】<br>53302 | 市内事業所に対し、企業における「健康経営」の理解促進を図るため、女性のヘルスケアの情報提供やセミナー案内を行います。        | 総務市民局 |
| 53303         | 「男女共同参画センター」において、リプロダクティブ・ヘルス・ライツ講座など性や健康に関する正しい理解を促すための講座を実施します。 | 総務市民局 |

|               |                                                                       |           |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------|
| 53304         | 女性特有の子宮頸がん・乳がん等の早期発見、早期治療のため、がん検診等の受診を促進します。                          | 保健福祉局     |
| 53305         | 生涯を通じた健康づくりのため、生活習慣病予防や介護予防、健康づくり等の各種事業を実施します。                        | 保健福祉局     |
| 53306         | 健康・体力づくりのためのスポーツイベントの開催や、日頃運動をする機会が少ない女性を対象とした体操教室開催等、健康増進や体力向上を図ります。 | 都市ブランド創造局 |
| 【新規】<br>53307 | 女性ホルモンの減少や生活習慣が関係し、自覚症状がなく進行する、骨粗しょう症の早期発見・早期治療のため、骨粗しょう症検診の受診を促進します。 | 保健福祉局     |

**施策の方向4 困難を抱えた女性等が安心して暮らせる支援****【困難な問題を抱える女性への支援に関する基本計画】**

さまざまな理由で困難を抱える女性等は、複合的な事情により困難な状況に置かれている場合も少なくなく、それぞれの実情に応じたきめ細かな相談対応が求められます。

「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づいた支援体制を整備し、困難を抱えた女性等の支援を行います。

また、性的少数者などについて市民の理解を深めるための啓発等に取り組みます。

**<具体的施策>****(1) 困難を抱えた女性等が安心して暮らせるための支援体制の構築**

| No.           | 取組内容                                                                                                                                                      | 局名     |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 【新規】<br>54101 | 困難を抱えた女性等の支援について関係機関にて情報共有、協議を行う「支援調整会議」を設置します。                                                                                                           | 総務市民局  |
| 54102         | 区役所の子ども・家庭相談コーナーにおいて、DV相談を含め子どもと家庭に関するあらゆる相談にワンストップで応じ、各種支援制度の適用や関係機関へつなぐ等それぞれの相談内容に応じた支援を行います。支援にあたっては、関係機関等から情報を収集するとともに緊密に連携し、包括的・継続的な支援を調整、実施します。【再掲】 | 子ども家庭局 |
| 【新規】<br>54103 | 社会的孤立など生活を送る中で直面する困難・生きづらさの多様性・複雑性から生じる、既存の制度の対象となりにくい様々なニーズに対応し、必要なサービスにつなげるため、包括的な支援体制の構築に取り組みます。【再掲】                                                   | 保健福祉局  |
| 【新規】<br>54104 | 困難を抱えた女性の安全確保のため、適切な保護を実施し、必要に応じて警察への情報提供、医療機関や関係機関等への同行支援を行います。                                                                                          | 子ども家庭局 |
| 【新規】<br>54105 | 困難を抱えた母子に対しても、必要に応じて自立支援のための施設において保護し、ケアを行う。                                                                                                              | 子ども家庭局 |
| 【新規】<br>54106 | 困難を抱えた女性に対し、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金、生活福祉資金や生活保護制度等の経済的な支援について、情報提供をするとともに制度の活用について助言を行います。                                                                        | 子ども家庭局 |
| 54107         | 高齢者の相談に対して、地域包括支援センター等が関係機関と連携して対応します。                                                                                                                    | 保健福祉局  |
| 54108         | ひとり親家庭等を支援するため、「母子父子福祉センター」で生活や就業についての相談、就業支援講座等を実施します。                                                                                                   | 子ども家庭局 |

|               |                                                                                                      |                 |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 54109         | 「(公財)北九州国際交流協会」との連携により、外国人市民を対象とした無料相談窓口の開設や区役所等での相談時に行政通訳者等の派遣を行います。                                | 政策局             |
| 54110         | 地域住民の相談に対し、相談者の状況に応じて、民生委員・児童委員が関係機関につなぎます。【再掲】                                                      | 保健福祉局<br>子ども家庭局 |
| 54111         | 介護職員初任者研修を修了した消防団員が中心となり、一人暮らし高齢者世帯等を訪問し、防火・防災指導や簡単な身の回りの世話をを行うとともに、福祉に関する相談を関係機関につなぐなど、安心感の向上を図ります。 | 消防局             |
| 【新規】<br>54112 | 「北九州市パートナーシップ宣誓制度」を運用し、性的マイノリティの自分らしい生き方を後押しします。                                                     | 保健福祉局           |

## &lt;具体的施策&gt;

## (2) 困難を抱えた女性等の住居・居場所の確保

| No.           | 取組内容                                                                    | 局名     |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------|--------|
| 【新規】<br>54201 | 困難を抱えた女性の安全確保のため、適切な保護を実施し、必要に応じて警察への情報提供、医療機関や関係機関等への同行支援を行います。【再掲】    | 子ども家庭局 |
| 【新規】<br>54202 | 行き場のない困難を抱えた女性の居場所を確保し、自立までの支援を行います。                                    | 子ども家庭局 |
| 54203         | 市営住宅の入居者募集において、母子・父子世帯に対し、優先的な入居の取り扱いを行います。【再掲】                         | 都市整備局  |
| 【新規】<br>54204 | ひとり親家庭等の住まいの確保にお困りの方の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、貸主・借主双方に対する情報提供等の支援を行います。【再掲】 | 都市整備局  |

## &lt;具体的施策&gt;

## (3) 困難を抱えた女性等への自立支援・経済的支援

| No.           | 取組内容                                                                                   | 局名     |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 【新規】<br>54301 | 困難を抱えた女性に対し、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金、生活福祉資金や生活保護制度等の経済的な支援について、情報提供をするとともに制度の活用について助言を行います。【再掲】 | 子ども家庭局 |

|       |                                                             |        |
|-------|-------------------------------------------------------------|--------|
| 54302 | ひとり親家庭等を支援するため、「母子父子福祉センター」で生活や就業についての相談、就業支援講座等を実施します。【再掲】 | 子ども家庭局 |
|-------|-------------------------------------------------------------|--------|

## &lt;具体的施策&gt;

## (4) 困難を抱えた女性等を支援する人材の育成

| No.   | 取組内容                                                                      | 局名     |
|-------|---------------------------------------------------------------------------|--------|
| 54401 | 各区役所子ども・家庭相談コーナーなどの窓口相談員、配偶者暴力相談支援センター職員、男女共同参画センター相談員のスキル向上のため、研修を実施します。 | 子ども家庭局 |
| 54402 | 緊急一時保護施設の職員に対して、支援に必要な情報提供や理解促進のための研修を行います。                               | 子ども家庭局 |

## &lt;具体的施策&gt;

## (5) 地域・関係団体との連携・支援

| No.           | 取組内容                                                                          | 局名              |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 【新規】<br>54501 | 公共サービスだけでは対応困難な様々なニーズに対応するため、NPO 団体等の民間団体の役割が重要となっていることから、官民・民間同士の連携・協働を進めます。 | 保健福祉局           |
| 54502         | DV シェルターを運営する民間団体に対して、財政的な支援を実施します。【再掲】                                       | 子ども家庭局          |
| 54503         | 地域住民の相談に対し、相談者の状況に応じて、民生委員・児童委員が関係機関につなぎます。【再掲】                               | 保健福祉局<br>子ども家庭局 |
| 54504         | 警察、弁護士会等の関係機関と効果的な支援に関する情報共有を行います。                                            | 総務市民局           |
| 54505         | 同伴する子どもについて、関係機関が連携して支援するため、「北九州市要保護児童対策地域協議会」などとの連携を図ります。                    | 子ども家庭局          |
| 54506         | 県や女性相談支援センターと連携を図ります。                                                         | 子ども家庭局          |
| 54507         | 経済的困窮等で困っている母子世帯が、安心して生活し自立できるよう、母子生活支援生活支援施設を運営します。                          | 子ども家庭局          |

# **施策の方向5 防災における男女共同参画の推進**

避難所での生活をはじめとして、災害時の対応については、様々な場面で、男女のニーズの違いがあり、男女双方の視点に配慮して取り組む必要があります。日頃から女性がまちづくりに参画し、運営に深くかわり、意見を反映させることで、より多様な視点を取り入れ、より良い防災体制の整備を進めます。

## <具体的施策>

### (1) 男女共同参画の視点を取り入れた地域防災対策の推進

| No.   | 取組内容                                                          | 局名              |
|-------|---------------------------------------------------------------|-----------------|
| 55101 | 男女共同参画の視点を取り入れた防災体制を確立するため、北九州市防災会議での女性委員の参画拡大に努めます。          | 危機管理室           |
| 55102 | 自主防災組織での女性の参画を推進するため、各種研修会等への参加を促します。                         | 消防局             |
| 55103 | 安全・安心な避難所生活の確保をはじめ、男女のニーズの違いなど、男女双方の視点に配慮した取組に対する、普及・啓発を図ります。 | 危機管理室           |
| 55104 | 乳幼児や妊産婦など、女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難所運営などに取り組めます。                    | 危機管理室<br>子ども家庭局 |
| 55105 | 大規模災害発生時等に女性相談窓口を設置します。                                       | 総務市民局           |

## 第4章 数値目標・モニタリング指標

## 1 数値目標・モニタリング指標の設定

第5次計画の進捗状況を評価するため、計画の柱ごとに「数値目標」と、数値の推移を参考として把握する「モニタリング指標」を設定しました。

## 柱Ⅰ ジェンダー平等が浸透した社会の実現

| No. | 指標                                   | 現状                               | 目標<br>2028年 | 出典     |
|-----|--------------------------------------|----------------------------------|-------------|--------|
| 1   | 社会全体における男女平等達成感                      | 10.7%<br>(2022年)                 | 15%         | 市民意識調査 |
| 2   | 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について肯定・否定の割合 | 肯定17.0%<br>否定77.8%<br>(2022年)    | モニタリング      | 市民意識調査 |
| 3   | 家庭生活における男女平等達成感                      | 女性 14.5%<br>男性 33.3%<br>全体 21.5% | モニタリング      | 市民意識調査 |

## 柱Ⅱ あらゆる分野の方針決定過程への女性の参画拡大

| No. | 指標                                                                         | 現状                                                          | 目標<br>2028年     | 出典            |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-----------------|---------------|
| 4   | 市役所における女性管理職(課長級以上)比率(消防職員、教職員を除く)                                         | 17.8%<br>(2023年4月)                                          | 30%<br>※2030年まで | 北九州市<br>総務市民局 |
| 5   | 市付属機関等における女性の比率<br>(市付属機関等には市政運営上の会合を含む)                                   | 51.7%<br>(2023年6月)                                          | ※1<br>50%       | 北九州市<br>総務市民局 |
| 6   | 市役所における女性役職者(係長以上)比率(消防職員、教職員を除く)                                          | 23.8%<br>(2023年4月)                                          | モニタリング          | 北九州市<br>総務市民局 |
| 7   | 市立学校等における管理職に占める女性の比率(校長、副校長、教頭、園長)                                        | 26.1%<br>(2023年4月)                                          | モニタリング          | 北九州市<br>教育委員会 |
| 8   | 市付属機関等の長における女性の比率<br>(市付属機関等には市政運営上の会合を含む)                                 | 18.6%<br>(2023年6月)                                          | モニタリング          | 北九州市<br>総務市民局 |
| 9   | 自治会における女性の比率<br>① 区自治総連合会長<br>② 区自治総連合副会長<br>③ 自治区会長<br>④ 自治区副会長<br>⑤ 町内会長 | ①14.3%<br>② 0.0%<br>③ 3.4%<br>④14.7%<br>⑤19.5%<br>(2023年9月) | モニタリング          | 北九州市<br>総務市民局 |
| 10  | 校区まちづくり協議会会長における女性の比率                                                      | 6.6%<br>(2023年9月)                                           | モニタリング          | 北九州市<br>総務市民局 |

※1付属機関等ごとに男女の比率の均等を目指し、全体で50%以上を目指す。

## 柱Ⅲ 女性が多様に活躍できる経済社会の実現

| No. | 指標                                                            | 現状                                                                    | 目標<br>2028年     | 出典             |
|-----|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------------|----------------|
| 11  | 25～44歳の女性就業率                                                  | 79.8%<br>(2022年)                                                      | 82.0%           | 総務省「就業構造基本調査」  |
| 12  | 市内事業所の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合                                   | 14.1%<br>(2023年)                                                      | 30%<br>※2030年まで | 女性活躍実態調査       |
| 13  | 女性が職業を持つことの方針について<br>の割合<br>①ずっと継続した方がよい<br>②子どもができたらず断した方がよい | ① 51.9%<br>② 35.7%<br>(2022年)                                         | モニタリング          | 市民意識調査         |
| 14  | 雇用形態(①正社員②パート・臨時雇)における男女別割合                                   | 【女性】<br>① 59.7%<br>② 39.8%<br>【男性】<br>① 79.6%<br>② 18.9%<br>(2023年1月) | モニタリング          | 北九州市<br>雇用動向調査 |

## 柱Ⅳ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

| No. | 指標                                                       | 現状                                                 | 目標<br>2028年  | 出典                        |
|-----|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------|---------------------------|
| 15  | 市役所における男性職員の育児休業取得率                                      | 71.0%<br>(2023年度)                                  | 85%          | 北九州市<br>総務市民局             |
| 16  | 市内事業所における男性従業員の育児休業取得率                                   | 36.3%<br>(2023年)                                   | 50%<br>※中間目標 | 女性活躍実態調査                  |
| 17  | 男性の育児休業平均取得日数                                            | 【市職員】<br>26.8日<br>【市内事業所】<br>46.6日                 | モニタリング       | 北九州市<br>総務市民局<br>女性活躍実態調査 |
| 18  | 「ワーク・ライフ・バランスが取れている」と感じる北九州市民の割合                         | 50.9%<br>(2022年度)                                  | モニタリング       | 市民意識調査                    |
| 19  | 6歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連時間                                  | 【育児】<br>2時間12分<br>【家事】<br>1時間22分<br>(2022年)        | モニタリング       | 市民意識調査                    |
| 20  | 市役所における時間外勤務削減率                                          | 4.1%増<br>令和3年度比<br>(2023年度)                        | モニタリング       | 北九州市<br>総務市民局             |
| 21  | 多様な保育の実施箇所数<br>①延長保育(夜間保育所を含む)<br>②休日保育<br>③病児保育         | ①125箇所<br>② 7箇所<br>③ 13箇所<br>(2022年度)              | モニタリング       | 北九州市<br>子ども家庭局            |
| 22  | 多様な保育の受入児童数<br>①延長保育(こども園含まず)<br>②夜間保育<br>③休日保育<br>④病児保育 | ①8,394人<br>②497人<br>③1,866人<br>④6,896人<br>(2022年度) | モニタリング       | 北九州市<br>子ども家庭局            |

## 柱Ⅴ 安心して健康に暮らせる社会の実現

| No. | 指標                                                                        | 現状                                                                                                      | 目標<br>2028年 | 出典     |
|-----|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|--------|
| 23  | 〈身体的DV〉<br>夫婦間等における「平手で打つ」行為を<br>暴力と認識する人の割合                              | 76.8%<br>(2022年)                                                                                        | 85%         | 市民意識調査 |
| 24  | 〈精神的DV〉<br>夫婦間等における「大声でどなる」行為を<br>暴力と認識する人の割合                             | 60.0%<br>(2022年)                                                                                        | 80%         | 市民意識調査 |
| 25  | 配偶者からの暴力の相談窓口の周知度<br>①配偶者暴力相談支援センター<br>②各区子ども・家庭相談コーナー<br>③男女共同参画センター・ムーブ | ① 8.5%<br>②27.7%<br>③14.1%<br>(2022年)                                                                   | モニタリング      | 市民意識調査 |
| 26  | 暴力被害にあった時に「どこ(だれ)にも相談しなかった」割合                                             | 【女性】<br>44.9%<br>【男性】<br>63.4%                                                                          | モニタリング      | 市民意識調査 |
| 27  | 配偶者等からの暴力被害経験の割合<br>①身体的暴力<br>②精神的暴力<br>③性的暴力<br>④経済的暴力                   | 【女性】<br>①19.9%<br>②38.8%<br>③12.6%<br>④ 7.1%<br>【男性】<br>①12.5%<br>②21.0%<br>③ 1.3%<br>④ 0.8%<br>(2022年) | モニタリング      | 市民意識調査 |